

テーマ 24

健康無関心層の行動変容を促す施策の検証

1. 解決したい課題の内容

浜松市は、大都市別の健康寿命で第1位を獲得した実績を強みとし、「予防・健幸都市の実現」に向けて、浜松ウェルネスプロジェクトとして市民の健康づくりに積極的に取り組んでいる。「予防・健幸」を実現するには、市民一人ひとりが予防や健康に関する意識を高め行動することが必要であり、同市では、ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ（以下、「健幸クラブアプリ」）」を公開するといった取り組みを実施しているが、市民の多様な健康ニーズへ対応することや、健康無関心層の行動変容を促すことに課題を感じている。

2. 実現したい目標について

・健康無関心層（★）に対して行動変容を促し、浜松市民の健康寿命延伸や糖尿病予備群の削減を実現したい。

★特に若年層（20代から30代の男女。健幸クラブアプリ登録者数も相対的に低い）をターゲットに想定。ただし健康無関心層は広い年代に存在するため、若年層以外の提案も可能。

・市内企業の健康経営の推進に健幸クラブアプリの活用を図りたい。

これらを実現する手段の一つとして浜松市公式の健幸クラブアプリを活用し、登録者数の増加が図られることが望ましい（登録者数はR5.5時点で8,559人。登録者数の目標はR7.3末で24,000人以上）。

・健幸クラブアプリの機能を強化（他アプリとの連携や行動変容につながる機能追加など）したい。

3. 必要とする技術について

以下が想定されるが、これに限らない。

・健幸クラブアプリとの連携技術

4. 想定する実証実験（内容・希望時期等）について

以下内容が想定されるが、これに限らない。

・提案施策を実証することによる健幸クラブアプリの登録者数増減の検証

・各社アプリと、健幸クラブアプリの保有するウォーキング履歴や検診受診履歴といった健康活動データとの連携による効果検証

希望時期：特になし

5. 課題に関連する事業のホームページ URL

- ・はままつ健幸クラブアプリ HP (<https://hamamatsu.karada.live>)